

県政活動報告

発行者/皆川いわお
〒400-0031 甲府市丸の内3-6-2
TEL 055-222-5313
FAX 055-233-3301
E-mail: minagawa@nns.ne.jp
<http://www.nns.ne.jp/pri/minagawa/>
YAHOO JAPAN 検索「皆川いわお」

「安全・安心で未来に輝く県土づくり」

11月臨時県議会で皆川いわお県議

リニア中央新幹線と高速交通網の整備を

十一月の臨時県議会の代表質問で皆川いわお県議は、閣議決定された補正予算について「安全・安心で未来に輝く県土づくり」を推進することを確認し、事業選択の基準をただした。中部横断自動車道の早期開通、リニア中央新幹線開業に向けての高速交通網の整備などを求め、また、健全な財政運営との両立を指摘した。

さらに、皆川いわお県議は、九月定例県議会の代表質問で「屋内五十メートルプールの整備」を訴えたあと、署名活動を展開し、十二月には早期の整備を求める四万五千八百二十九人の署名簿を、知事に提出した。

臨時県議会

平成二十八年十一月

代表質問

補正予算の活用策は
未来への投資を実現

皆川いわお県議の質問

政府において「未来への投資を実現する経済対策」の補正予算が閣議決定された。この予算の活用で「安全・安心で未来に輝く県土づくり」を進めたい。今回の補正予算案における事業選択の基準は何か。

知事答弁

社会資本の整備や防災対策は、県民生活の向上とともに、地域社会の発展に直結する、というのが基本認識だ。

県内道路ネットワークの形成、農林業の競争力強化を図る整備などにより、成長の基礎となる社会資本の形成を加速化したい。

また、防災対応の強化を図るため、トンネルや公園施設などの老朽化対策、河川整備による治水対策、山地災害発生箇所の復旧整備などを推進したい。



11月臨時県議会で「補正予算」の「事業の選択基準」を代表質問する皆川いわお県議

中部横断自動車道

自然災害対策の推進

皆川いわお県議の質問

中部横断自動車道の早期開通を強く望みたい。補正予算は、どのような工事にあてられるのか。

知事答弁

自然災害により通行止めが発生するリスクがある地域において、代替性の確保のための、道路ネットワークの整備推進事業に重点配分した。

リニア中央新幹線開業

高速交通網の整備を

皆川いわお県議の質問

リニア中央新幹線開業に向け、道路整備をどのように進めていくか。高速交通網の整備を加速化させたい。

知事答弁

リニア駅から約三十分で到達できる圏域の、さらなる拡大のため道路整備をしたい。
リニア駅へのアクセス強化については、高速道路や、これを補完する国道の整備に取り組む。

補正予算案と県財政

着実に進む削減

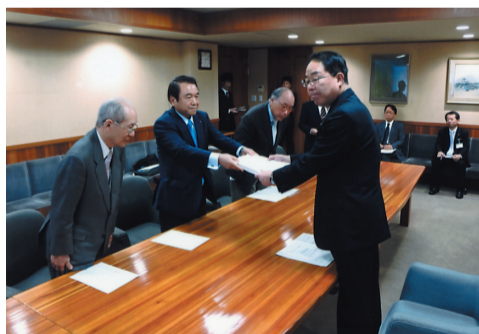
皆川いわお県議の質問

補正予算案は県財政にどう影響するのか。健全な財政運営との両立を求めたい。

総務部長答弁

今回の公共事業に係る補正予算は、国の経済対策に基づいたものであるため、財政の半分が国庫支出、残りの地方負担額には有利な交付税措置のある補正予算債を充当している。

通常の県債等残高については、今回の補正予算に伴う発行額が追加されても、着実に削減が進んでいる。



屋内プールの早期整備を求め、知事に署名簿を提出する県水泳連盟の皆川いわお会長

五十メートル 屋内プール 「早期整備を」 と署名を提出

皆川いわお県議は、九月定例県議会の代表質問で、小瀬スポーツ公園に「屋内五十メートルプールの整備を急げ」とただした。
十二月には、早期の整備を求め

る四万五千八百二十九人の署名簿を、知事に提出。県水泳連盟（皆川いわお会長）、県障害者福祉協会（竹内正理理事長）、県障害者スポーツ協会（小林峰雄会長）の三団体が、七月から十月に署名活動をした。

現在の小瀬プールは老朽化していること、水温が高くなり選手のコンドیشنに影響があること、競技役員や観客に熱中症がおこること、障害者の利用ができないことなどが主な理由だ。

皆川いわお会長は「リオデジャネイロオリンピック男子八百メートルリレーで、甲府市出身の江原騎士選手が銅メダルを獲得するなどし、水泳に対する県民の関心が高まっている。こうした機を逃さず、速やかにプールの整備に着手すべき」と、要請した。

知事は「署名の重みを念頭におき、検討を進めていく」と応えた。



「県イメージアップ大賞」を贈られたリオデジャネイロオリンピックのメダリスト、江原騎士選手をなかに、知事と皆川いわお県議（右）

甲府城のお堀の復元、新名所と回遊ルート

城下町甲府・小江戸甲府の魅力の創出



「甲府城周辺地域活性化基本計画」が具体化している。公共施設跡地の活用が可能な、甲府城南側のお堀に沿ったエリアからはじまり、お城とまちをつなぐ歩行者回遊ネットワークが形成される。緑と、水辺があり、歩いて、楽しい、まちづくりだ。

「基本計画」に基づいた甲府城南側のお堀の復元、整備のイメージ図。進行中の甲府駅南口の整備、県庁のオープン化、「山梨近代人物館」や「山梨ジュエリーミュージアム」、また「甲州夢小路」など、甲府城を中心とした回遊ルートは、歴史と文化の城下町の魅力を創出し、中心市街地とを結んで、活性化を促進していく

委員会報告 土木森林環境委員会

甲府城周辺整備 お堀の復元が望ましい

皆川いわお県議の質問
甲府城の周辺地域活性化基本計画についてパブリックコメントが集計された。どのような内容か。

都市計画課長答弁
県民会館跡地の整備に関するものが多かった。

皆川いわお県議の質問
もともと甲府城の内堀があったところなので、復元をすべきという意見と、そのまま広場にすべきという意見の二つのパターンがあるが、どちらが多かったのか。

都市計画課長答弁
お堀を復元したほうがよいという意見が多い。

皆川いわお県議の質問
すでに、広場や集会場は拡充している。城下町らしく、また、水辺の風情をつくるべく、お堀の復元が望ましい。

県外調査報告

●環境スポーツイベント

八月 大阪府・岡山県・兵庫県

一丁目
(株) モンベル本社でアウトドアスポーツを通じて自然の環境を体感する環境スポーツイベントや地域の自然を活用した「ジャパンエコトラック」の取り組みを調査。

二丁目
銘建工業(株)で木質バイオマスの取り組みについて、また、国内初のCLT量産工場の立ち上げを視察。さらに、災害による被害の軽減に貢献する「人と防災未来センター」を見学。

三丁目
兵庫県庁において、都道府県初

の「総合治水推進計画」と「土砂災害対策」の取り組みを調査。

●地方創生の取り組み

十一月 沖縄県

一丁目
石垣市役所において地方創生の取り組み、クレジット納付について視察。市税を二十四時間、どこからでも納付できる。

二丁目
農業生産法人において、廃校を利用した六次産業への取り組みを調査。農村の雇用と所得を確保し、地域資源を活かした生産・加工・販売を推進している。

三丁目
沖縄産業支援センターにおいて、沖縄の産業を育て、沖縄の産業人を育てる施設・事業展開を視察。

主な県内調査報告

●富士山の景観形成の視察

十一月 富士吉田市
世界遺産・富士山にふさわしい景観形成のための「溶岩パネル堰堤(えんてい)」を視察。



富士山4合目の治山堰堤を視察する皆川いわお県議

●道路改良工事の視察

二月 笛吹市・富士河口湖町
「笛吹八代スマートインターチェンジ」の視察。「小立福祉センター」の現地調査。公共施設等において、県産材の使用の促進、その良さをPRする取り組み。